

～ねらい～（かなりや組）

- ・夏の生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。
- ・保育士や友達に親しみの気持ちを持ち、夏ならではの遊びを思い切り楽しむ。
- ・様々な素材に興味を持ち、身近な夏の自然に親しむ。

8月の子どもの様子 かなりや・うぐいす組

～ねらい～（うぐいす組）

- ・夏を健康に過ごすための生活の仕方が分かり、夏の遊びを楽しむ。
- ・友達や異年齢児に関わり、生活や遊びを楽しむ。
- ・夏の自然事象に興味をもったり、身近な生き物に触れたりして関心をもつ。



ペットボトルをどうやって積んだら上手くいくのかを考えて試して、くり返し発見があったようです。友達と協力すれば、重い箱も運べましたよ☆



友達と積極的に関わり、必要な物を作っては遊びに使い、ごっこ遊びが盛り上がっていました。



暑くて中々、外で思い切り水遊びはできませんでしたが、金魚すくいをしたり、水や氷に触れたりして、気持ちよく楽しく過ごすことができました。



子どもたちの「作ってみたい」に応じて環境を整えると、意欲的にアイス作りが開始、そのあとアイス屋さんごっこに発展していました。



水風船の感触を楽しんだあとは、みんなで「手渡しリレー☆」落とさないようにそっと渡し、受け取る方もドキドキ☆笑顔があふれる時間となりました。

自分たちで作った色水をピンにして輪投げごっこをしました。「去年のあきまつりにもあったよね」と話す子供もいて、あきまつりへの期待も高まってきました。広告誌で細い棒作り、初めは上手にできなかったのですが根気よく頑張り、できるようになりました。遊びながらお箸に興味関心が高まってきましたよ☆

